

地域情報化広域セミナー2012 in 倉敷

－ 自治体クラウドと地域情報プラットフォームの今後の展開 －

【開催場所】

倉敷市民会館大会議室

<所在地> 倉敷市本町 17-1 (JR 倉敷駅より徒歩 15 分) <電話> 086-425-1515

【プログラム】

《開催日：平成24年10月12日(金)》		
12:30～13:00	受付	
13:00～13:10	開会	開会挨拶 一般財団法人全国地域情報化推進協会
13:10～13:50	講演1 【40分】	(仮題)「自治体クラウドの現状と今後の展望」 講師 総務省 地域力創造グループ 地域情報政策室 室長 濱島 秀夫 氏
13:50～14:30	講演2 【40分】	(仮題)「自治体クラウドの円滑なデータ移行について」 講師 総務省 総合通信基盤局 電気通信事業部 高度通信網振興課 課長 藤原 通孝 氏
14:30～15:10	講演3 【40分】	(仮題)「地域情報プラットフォームの今後の展開について」 講師 総務省 情報流通行政局 地域通信振興課 地方情報化推進室 室長 岩城 宏幸 氏
休憩 【10分】		
15:20～16:00	事例紹介1 【40分】	(仮題)「東日本大震災でのGISの活用と課題」 講師 千葉県浦安市 市長公室企画政策課 行政経営室長 醍醐 恵二 氏
16:00～16:40	事例紹介2 【40分】	(仮題)「神奈川県町村における共同型クラウドの導入」 講師 神奈川県町村情報システム共同事業組合 情報システム担当課 課長 橋本 幸治 氏
16:40～17:20	事例紹介3 【40分】	(仮題)「地域情報プラットフォームを活用したワンストップ窓口サービスの実現」 講師 一般財団法人全国地域情報化推進協会 特別会員 元粕屋町経営政策課長 工藤 早苗 氏
17:20～17:30	閉会	閉会挨拶 総務省中国総合通信局

主催 総務省中国総合通信局、岡山県、倉敷市、中国情報通信懇談会、一般財団法人全国地域情報化推進協会

対象者 自治体職員、ITベンダ及び情報通信懇談会会員を中心に実施(参加定員120名)